5-1

モタサイズ使用による介護予防の取り組みについて

マシンの特徴と効果

介護予防

モタサイズ

吉祥寺ナーシングホームデイサービスセンター

生活相談員 能丸 創

介護職 阿 紀子

武蔵野市吉祥寺北町2-9-2

横浜ラポール宮地氏・田川氏

TEL: 0422-20-0886

E-mail kjjnomaru@kichijoji-home.com

FAX: 0422-20-0802

URL <http://www.kichijoji-home.com/>

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

社会福祉法人至誠学舎東京を母体とする吉祥寺ナーシングホームデイサービスセンターは1日定員40名の通所介護サービスです。

〈取り組んだ課題〉

近年、制度改正などに伴い、通所サービスの在り方やサービス内容の見直しが必要となり、地域の高齢者のニーズや今後の通所サービスに求められるサービスの1つとしてマシンを使用した個別機能訓練・運動器機能向上などの訓練などを目的としたサービスの提供に着目し、在宅で暮らす高齢者の方々に対して、マシンやセラバンドを使用した訓練を実施する事で、在宅生活に寄与した介護予防のきっかけ作りを目指したい。

- ・マシンを使用した訓練の希望者が増加している。
- ・通所サービス利用の、動機付けの1つにもなっている。

〈具体的な取り組み〉

- ・要介護認定で予防給付に移行する方が増え、利用者全体の1割を超えてきた事。
- ・マシンの選定を昨年10月の国際福祉機器展へ赴き決定する。
- ・健康運動指導士の協力を得て、セラバンドを用いた介護予防に対するオリジナルの音楽に合わせた体操の研修を実施。
- ・加算を頂く為の書式の準備、各予防給付に関する研修への参加。
- ・12月にマシン5台搬入(1台約100万)
- ・セラバンド(黄色)新たに購入2万円
- ・マシン設置から、実施までに職員研修(2回)や書式の準備、他事業所へのお知らせなどで3ヶ月要す。
- ・居宅サービス計画書への反映、体カテストの実施。

〈活動の成果と評価〉

- ・実施3ヶ月が経過し、体カテストなどモニタリングを行い、著しい効果は出ていないがアンケートによると体調が良くなったという意見が多く聞かれた。
- ・他動性というマシンの特徴もあり、負荷がかからない事と実施前後の血圧変動が少ないのが継続性に繋がると思われる。
- ・週1回の利用の方が、自宅でもマシンの動きに似た動作を行う習慣が出来た事や、利用回数の増加に繋がる方もいらした。
- ・実施前は、様子を伺う利用者の方々が多かったが、徐々に自分もやってみたいと思う方が増えてきた。
- ・片麻痺の方にも実施が可能で、好評であった。

〈今後の課題〉

- ・地域の中で、当センターとしての役割や特徴を更に明確にしていく必要性を感じている。
- ・マシンありきにならないよう、訓練の動作や関連した動作を、いかに日常生活の中で展開して頂くような働きかけが更に必要と感じている。
- ・日々の記録や、アセスメント・モニタリングなど常に見直しを心掛け、職員のスキル向上と対象者へのモチベーションアップの為に、研修や勉強会を継続していきたい。

〈参考資料など〉